第 267 回	都市懇サロン レポート 講師	~SIBによる前橋市アーバ 前橋市都市計画部市街地整備課 副主幹 濱地 淳史 氏 2004 年前橋工科大学大学院工学研究科修了前 橋市役所入職。建築技師として営繕・審査担当を 経て 2015 年より現職。第2回先進的まちづく り大賞で国土交通大臣賞を受賞した前橋市アー バンデザインの策定及び前橋デザインコミッションの設立・運営などの一連の取り組みに、市の 担当者として中心的な役割を担う。千葉県香取 郡出身。 ■前橋市アーバンデザイン(将来ビジョンの ・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎と ・まちづくりの方向性…米国を参考。その土	デザイン対 開催 E 策定) して考えられ	2023 年 2 月 14 日 (火) 18:00~20:00		
□ が	ボート 講 師 講 師	前橋市都市計画部市街地整備課 副主幹 濱地 淳史 氏 2004 年前橋工科大学大学院工学研究科修了前 橋市役所入職。建築技師として営繕・審査担当を 経て 2015 年より現職。第2回先進的まちづく り大賞で国土交通大臣賞を受賞した前橋市アー バンデザインの策定及び前橋デザインコミッションの設立・運営などの一連の取り組みに、市の 担当者として中心的な役割を担う。千葉県香取 郡出身。 ■前橋市アーバンデザイン(将来ビジョンの ・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎と ・まちづくりの方向性…米国を参考。その土	開催 E (策定) にて考えられ	2023年2月14日(火) 18:00~20:00		
講 師 横市都市計画部市街地整備課 副主幹 演地 淳史 氏  2004 年前棋工科学大学院工学研究科修了前 相市役所入職。建築技師として宮橋・香香担当を経て 2015 年より現職、32 回先進的まちづく り大賞で国土交通大臣賞を受賞した前橋市アーバンデザインの策定及び前稿子ザインコミッションの設立・運営などの一連の取り組みに、市の担当者として中心的な役割を担う。 千葉県香取 部出身。  ■前橋市アーバンデザイン (将来ビジョンの策定) ・計画の考え方・・・民間主体 (市民が自分毎として考えられる) の指針として策定・まちづくりの方向性・・・米国を参考。その土地ならではの特性を生かす街づくり・4つのモデルPJ・・・地区全体ではなくエリアを絞ってPJを推進・■前橋デザインコミッション (以下MDC)・・・会養等の民間資金のみで設立・■馬場川通りPJ (アーバンデザイン・モデルプロジェクト) ・馬場川通りの空間再配置による利活用・・・「民間資金」で「民間団体」が整備・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用・・庁内の脳路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化・コン・ヤル・インパクト・ボンド (以下SIB) の導入 (民間支援手法)・SIB導入のきっかけ・・・活力ある民間に対して市として何か出来ないか?・・・成果連動型と間委託契約方式 (以下PFS) の港用を検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	講師	濱地 淳史 氏  2004 年前橋工科大学大学院工学研究科修了前橋市役所入職。建築技師として営繕・審査担当を経て 2015 年より現職。第2回先進的まちづくり大賞で国土交通大臣賞を受賞した前橋市アーバンデザインの策定及び前橋デザインコミッションの設立・運営などの一連の取り組みに、市の担当者として中心的な役割を担う。千葉県香取郡出身。  ■前橋市アーバンデザイン(将来ビジョンの・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎と・まちづくりの方向性…米国を参考。その土	が (策定) にして考えられ	18:00~20:00		
講師 第 次地 淳史 氏 2004 年前橋工料大学大学院工学研究科修了前橋市俊所入観、建築技師として営権・著査担当を経て 2015 年より現職、第 2回先達的ちつく り大賞で国土交達大臣賞を受賞した前機市アーバンデザインの策定及び前稿デザインコミッションの股立・運営などの一連の取り組みに、市の担当者として中心的な役割を担う。 千葉県善取郡出身。 ■前橋市アーバンデザイン (将来ビジョンの策定) ・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎として考えられる)の指針として策定・まちづくりの方向性・・・米国を参考。 その土地ならではの特性を生かす街づくり・4 つのモデルP J・・地区全体ではなくエリアを絞ってP J を推進・前橋デザインコミッション (以下MDC) ・・・会費等の民間資金のみで設立・国馬場川通りP J (アーバンデザイン・モデルプロジェクト) ・・馬場川通りP J (アーバンデザイン・モデルプロジェクト) ・・馬場川通りP J (アーバンデザイン・モデルプロジェクト) ・・馬場川通りP J (アーバンデザイン・モデルプロジェクト) ・・馬場川通りP J (アーバンデザイン・モデルプロジェクト) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	講師	濱地 淳史 氏  2004 年前橋工科大学大学院工学研究科修了前橋市役所入職。建築技師として営繕・審査担当を経て 2015 年より現職。第2回先進的まちづくり大賞で国土交通大臣賞を受賞した前橋市アーバンデザインの策定及び前橋デザインコミッションの設立・運営などの一連の取り組みに、市の担当者として中心的な役割を担う。千葉県香取郡出身。  ■前橋市アーバンデザイン(将来ビジョンの・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎と・まちづくりの方向性…米国を参考。その土	が (策定) にして考えられ	18:00~20:00		
議	講師	2004 年前橋工科大学大学院工学研究科修了前橋市役所入職。建築技師として営繕・審査担当を経て 2015 年より現職。第2回先進的まちづくり大賞で国土交通大臣賞を受賞した前橋市アーバンデザインの策定及び前橋デザインコミッションの設立・運営などの一連の取り組みに、市の担当者として中心的な役割を担う。千葉県香取郡出身。  ■前橋市アーバンデザイン(将来ビジョンの・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎と・まちづくりの方向性…米国を参考。その土	が (策定) にして考えられ			
講師 師		橋市役所入職。建築技師として営繕・審査担当を経て 2015 年より現職。第2回先進的まちづくり大賞で国土交通大臣賞を受賞した前橋市アーバンデザインの策定及び前橋デザインコミッションの設立・運営などの一連の取り組みに、市の担当者として中心的な役割を担う。千葉県香取郡出身。  ■前橋市アーバンデザイン(将来ビジョンの・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎と・まちづくりの方向性…米国を参考。その土	:して考えられ	7) Ottoble 1 7 11 2		
・計画の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎と ・まちづくりの方向性…米国を参考。その土	:して考えられ	フンの作列しして独立		
・まちづくりの方向性…米国を参考。その土地ならではの特性を生かす街づくり ・4つのモデルPJ…地区全体ではなくエリアを絞ってPJを推進 ■前橋デザインコミッション(まちづくりの担い手) ・(一社)前橋デザインコミッション(以下MDC)…会費等の民間資金のみで設立 ■馬場川通りPJ(アーバンデザイン・モデルブロジェクト) ・馬場川通りの空間再配置による利活用…「民間資金」で「民間団体」が整備・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下SIB)の導入(民間支援手法)・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対して市として何か出来ないか? →成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 ・国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初)・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 ・必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり・SIB事業立上げ時の伴うハードル ・前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		・まちづくりの方向性…米国を参考。その土		7)の比別しして集中		
・4つのモデルPJ…地区全体ではなくエリアを絞ってPJを推進 ■前橋デザインコミッション(まちづくりの担い手) ・(一社)前橋デザインコミッション(以下MDC)・・・会費等の民間資金のみで設立 ■馬場川通りPJ(アーパンデザイン・モデルプロジェクト) ・馬場川通りPの空間再配置による利活用・・「民間資金」で「民間団体」が整備・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用・・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下SIB)の導入(民間支援手法)・SIB導入のきっかけ・・・活力ある民間に対して市として何か出来ないか? →成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 ・国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初)・・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動・少の須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり・SIB事業立上げ時の伴うハードル・前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった・・馬場川通りPJを通しての気付き・・・プーパンデザイン策定時における市民キーマンの発掘・アーパンデザイン策定時における市民キーマンの発掘・アーパンデザイン策定時における市民キーマンの発掘・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			・地ならではの	・計画の考え方…民間主体(市民が自分毎として考えられる)の指針として策定		
■前橋デザインコミッション(まちづくりの担い手) ・(一社)前橋デザインコミッション(以下MDC)・・会費等の民間資金のみで設立 ■馬場川通りPJ(アーパンデザイン・モデルプロジェクト) ・馬場川通りの空間再配置による利活用・・「民間資金」で「民間団体」が整備 ・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用 ・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下SIB)の導入(民間支援手法) ・SIB導入のきっかけ・・活力ある民間に対して市として何か出来ないか? 一成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 ・国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初)・・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 ・必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル ・前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・ 民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる・アーパンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・ 受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘・その他 ・ 他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		・4つのモデルPJ…地区全体ではなくエリ	・まちづくりの方向性…米国を参考。その土地ならではの特性を生かす街づくり			
・(一社)前橋デザインコミッション(以下MDC)・・・・会費等の民間資金のみで設立 ■馬場川通りPJ(アーバンデザイン・モデルプロジェクト) ・馬場川通りの空間再配置による利活用・・・「民間資金」で「民間団体」が整備・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下SIB)の導入(民間支援手法)・SIB導入のきっかけ・・・活力ある民間に対して市として何か出来ないか? ・ 成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 ・ 国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初)・ 成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・ SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 ・ 必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり・ SIB事業立上げ時の伴うハードル ・ 前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった・ 馬場川通りPJを通しての気付き ・ 民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・ 受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘・その他 ・ 他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい			・4つのモデルPJ…地区全体ではなくエリアを絞ってPJを推進			
■馬場川通りPJ (アーバンデザイン・モデルプロジェクト)  ・馬場川通りの空間再配置による利活用…「民間資金」で「民間団体」が整備 ・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用 ・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下SIB)の導入(民間支援手法) ・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対して市として何か出来ないか? 一成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 一国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初) ・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 一必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル ・前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい						
お話の概要 ・馬場川通りの空間再配置による利活用…「民間資金」で「民間団体」が整備 ・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用 ・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下SIB)の導入(民間支援手法) ・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対して市として何か出来ないか? →成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 →国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初)・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き →民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい						
・市・地元会・MDCによる3者で都市利便増進協定を締結、活用 ・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下SIB)の導入(民間支援手法) ・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対して市として何か出来ないか? →成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 →国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初) ・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き →民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 →受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 →他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		■馬場川通りPJ(アーバンデザイン・モデルプロジェクト)				
・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管理については市街地整備課に一元化 ■ソーシャル・インパクト・ボンド (以下SIB) の導入 (民間支援手法) ・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対して市として何か出来ないか? →成果連動型民間委託契約方式 (以下PFS) の活用を検討 →国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択 (全国初) ・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい	お話の概要	・馬場川通りの空間再配置による利活用…「	- 民間資金」で	「民間団体」が整備		
■ソーシャル・インパクト・ボンド (以下SIB) の導入 (民間支援手法) ・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対して市として何か出来ないか? →成果連動型民間委託契約方式 (以下PFS) の活用を検討 →国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択 (全国初) ・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		・市・地元会・MDCによる3者で都市利便	増進協定を締	結、活用		
・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対して市として何か出来ないか? →成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 →国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初) ・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き →民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 →受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 →他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		・庁内の隘路解消のため、民間開発地区の管	理については	市街地整備課に一元化		
→成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討 →国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初) ・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定 ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 ・必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル ・前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		■ソーシャル・インパクト・ボンド(以下S	IB)の導入	(民間支援手法)		
→国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初) ・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定  ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き →民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 →受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 →他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		・SIB導入のきっかけ…活力ある民間に対	けして市として	何か出来ないか?		
・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定  ・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動 →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 →他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		→成果連動型民間委託契約方式(以下PFS)の活用を検討				
・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動  →必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き →民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 →受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 →他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		→国交省よりまちづくり分野におけるSIB活用検討があり無事採択(全国初)				
→必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり ・SIB事業立上げ時の伴うハードル 一前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		・成果指標内容は直接的に金銭増加に結び付かないが「歩行者通行量」に設定				
・SIB事業立上げ時の伴うハードル →前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった ・馬場川通りPJを通しての気付き ・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		・SIBによる変動型報酬額において、達成度における成果連動				
<ul> <li>         ⇒前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった         <ul> <li>・馬場川通りPJを通しての気付き</li> <li>→民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる</li> <li>・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘</li> <li>→受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘</li> <li>・その他</li> <li>→他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい</li> </ul> </li> </ul>		→必須条件支払以外に達成度に応じてインセンティブあり				
<ul> <li>意見交換の概要</li> <li>・馬場川通りPJを通しての気付き         <ul> <li>・民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる</li> <li>・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘</li></ul></li></ul>		・SIB事業立上げ時の伴うハードル				
意 見 交 換 の 概 要  一民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		→前段としてMDC、太陽の会が組成されていたためスムーズな初動期であった				
の 概 要 →民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる ・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘 ・受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘 ・その他 ・他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい	辛目去塩	・馬場川通りPJを通しての気付き				
<ul> <li>・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘  →受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘  ・その他  →他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい</li> </ul>		→民間発注による一連の流れの中で、市やコンサルの関わり方が通常と異なる				
・その他 →他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい	O	・アーバンデザイン策定時における市民キーマンの発掘				
→他自治体でもSIB導入ケースは増加見込み、民間コンサルの知見は必須となり、積極的な提案を期待したい		→受注者の地元コンサル及び市の情報を土台としてキーマンを発掘				
極的な提案を期待したい						
		極的な提案を期待したい				
	記録者の	超少子高齢化社会に伴い地方都市における財源確保は今後更に厳しくなる中で、SI				
記 球 有 の   Bを導入による民間ノウハウを活用した本事業を参考に他自治体での活用も有効と思 ひ と こ と		Bを導入による民間ノウハウを活用した本事業を参考に他自治体での活用も有効と思				
び と こ と     料。≪都市懇サロン運営部会 委員 記録者氏名 大泉 康博 記入≫	<i>\( \( \)</i>	料。≪都市懇サロン運営部会 委員 記録者氏	名 大泉 康博	記入≫		